



FUKUROI CITY MEMORIAL PHOTOGRAPH

袋井市の歩んできた足跡。

袋井市閉市写真記念誌 発行／袋井市役所 編集／秘書広報課

〒437-8666 静岡県袋井市新屋一丁目1番地の1 袋井市役所 総務部 秘書広報課
電話 0538-44-3104 FAX 0538-44-3150

ホームページ <http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp> Eメール hisyo@city.fukuroi.shizuoka.jp

この冊子は再生紙を使用しています

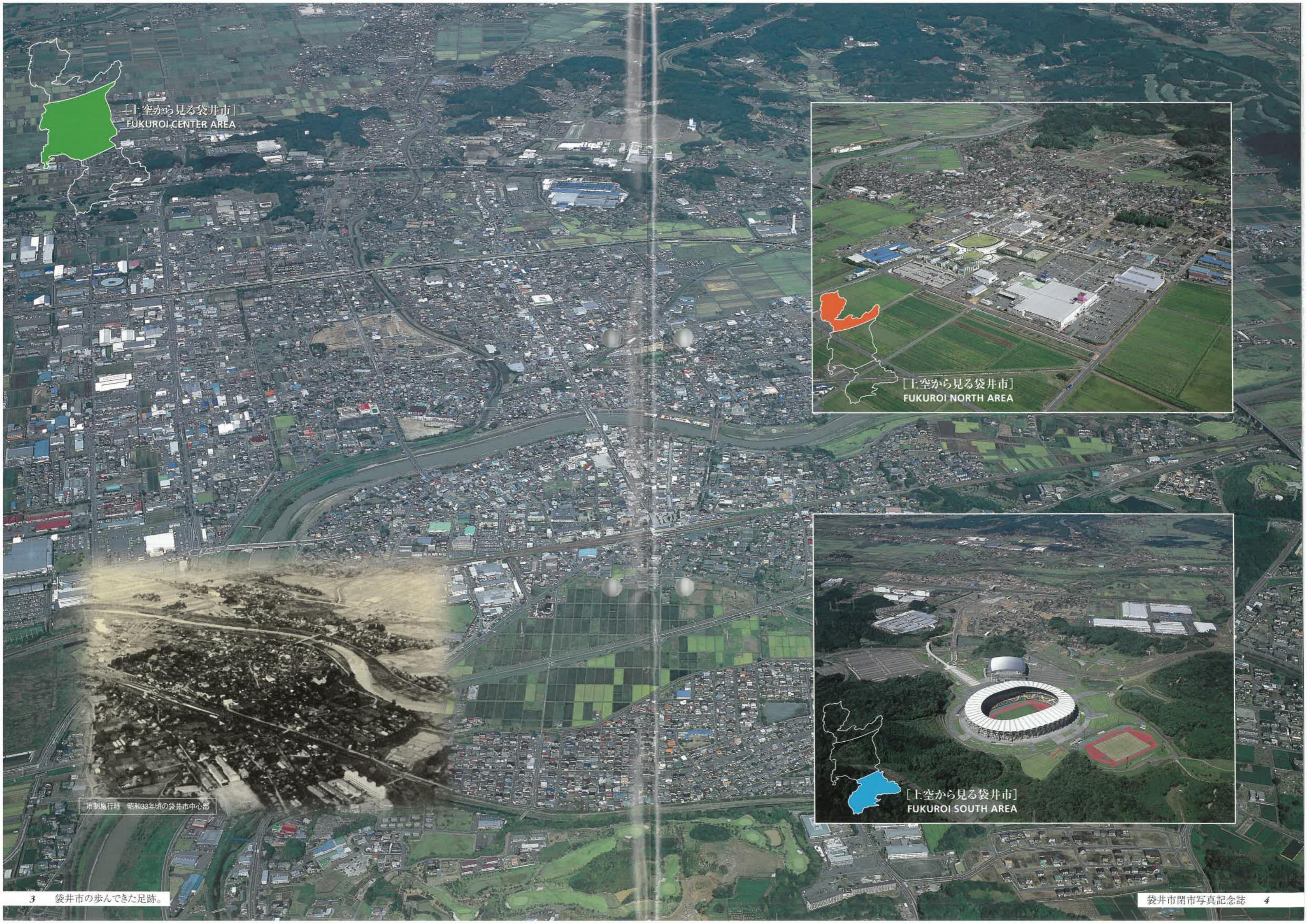
袋井市

袋井市の 歩んできた足跡。

The path Fukuroi city has taken.

袋井市閉市写真記念誌
**FUKUROI CITY
MEMORIAL
PHOTOGRAPH**





[通史] 歩袋井市の歩んできた足跡。昭和編

1958 [昭和 33 年]

市制施行。県下で16番目の市となる。
初代市長に戸倉莞爾氏が、初代市議会議長には平野太治馬氏がそれぞれ就任。
人口31,127人、5,669世帯。

◆日本・世界の出来事
米国人工衛星エクスプローラー打ち上げ成功。
秋葉ダム完成。
1万円札発行。
東京タワー完成(333m)。
岩戸景気(昭和33年～36年)。
狩野川台風(台風22号)で伊豆などに大被害。
フラフープブーム。

1959 [昭和 34 年]

国鉄袋井駅舎完成。
市歌制定。
今井幼稚園完成。

◆日本・世界の出来事
南極でタロー、ジローの生存確認。
メートル法施行。
シンガポール独立。
皇太子・正田美智子さんとご成婚。
伊勢湾台風(台風15号)で中部地方に大被害。
カミナリ族横行。

1960 [昭和 35 年]

市長に曾我正雄氏が当選し、市政を担う。
工場誘致条例制定。
袋井病院増築工事完成。
上水道工事スタート。
北公民館完成。
上山梨の安間之重さんローマオリンピック走り幅跳びに出場。

◆日本・世界の出来事
新日米安全保障条約批准書交換。
安保反対デモ、国会を囲む。
石油輸出国機構(OPEC)結成。
電気冷蔵庫普及。

二輪車生産台数が世界第1位となる。
カラーテレビ本放送開始。
ダッコちゃんブーム。
即席ラーメン、コーヒーなどインスタント時代へ。

1961 [昭和 36 年]

袋井市の紋章制定。
周南中学校・袋井中学校両校の新築校舎完成。

◆日本・世界の出来事
米国初の有人ロケット打ち上げ成功。
東西ベルリンの壁ができる。

1962 [昭和 37 年]

第一保育所完成。
山梨体育馆完成。
静鉄秋葉線電車廃止。

◆日本・世界の出来事
堀江謙一、小型ヨットで太平洋単独横断成功。

1963 [昭和 38 年]

市制施行5周年。
山梨町と合併。面積78.71平方キロメートル、
人口37,588人、約7,300世帯の新しい袋井市誕生。
袋井消防署が開設。18分団、消防車1台、
3輪消防車8台。
市内8農協が合併し、袋井市農業協同組合発足。
袋井市建設設計画決定。
袋井商業高校移転。
大和ハウス完成。

◆日本・世界の出来事
伊藤博文の新千円札登場。
米国ケネディ大統領暗殺。
三井三池炭鉱爆発事故発生。

1964 [昭和 39 年]

市長に大場和三次氏が当選し、市政を担う。
第18回オリンピック東京大会開催、国内聖火リレー市内を通過。
三川公民館完成。

◆日本・世界の出来事
経済協力開発機構(OECD)へ日本加盟。
東海道新幹線開業。
第18回オリンピック東京大会開催(参加国94か国)。

1965 [昭和 40 年]

農協有線放送開通。
袋井衛生センターが小野田に完成。
じん芥焼却場完成。
市農業協同組合新庁舎完成。
市内の電話自動化。

◆日本・世界の出来事
朝永振一郎ノーベル物理学賞受賞。
いざなぎ景気(昭和40年～45年)
大学(4年制・短期)学生数、100万人突破。
名神高速道路開通。
国鉄がみどりの窓口開設。
モンキーダンス流行。



袋井市 市制施行記念式典
1958 | 昭和33年



当時の庁舎風景
1959 | 昭和34年



袋井病院増築工事完成
1960 | 昭和35年



オリンピックの聖火を運ぶ袋井の青年
1964 | 昭和39年



周南中学校新築校舎完成
1961 | 昭和36年



第一保育所完成
1962 | 昭和37年



山梨町と合併
1963 | 昭和38年



農協有線放送開通
1965 | 昭和40年

1966 [昭和 41 年]

笠原中学校が浅羽中学校へ合併。
可睡口郵便局開局。
袋井駅西に東海道線の立体交差完成。
市庁舎が旧袋井商業高校跡に移転。
袋井文化協会発足。

◆日本・世界の出来事

ビートルズ初来日。
台風26号、中部・関東に大被害。
交通事故死者1万3,904人、「交通戦争」の用語が生まれる。
カー・クーラー・カラーテレビの3C時代へ。
ボウリング場新設ラッシュ始まる。

1967 [昭和 42 年]

赤字が1億5,000万円となり、財政再建準用団体となる(～昭和45年3月)。
国指定の重要文化財・油山寺三重塔復元工事完成。

静鉄駿遠線廃止。
東洋一の規模をもつ経済連家畜市場完成。
知的障害者更生施設「袋井学園」開園。

◆日本・世界の出来事
欧州共同体(EC)結成。
公害対策基本法公布。
自動車保有台数1,000万台突破。
東南アジア諸国連合(ASEAN)結成。
首都高速環状線開通。
ミニの女王ツイギー来日、ミニスカート流行。

1968 [昭和 43 年]

市制施行10周年。
大場市長が再選、2期目の市政を担う。
袋井魚市場が国本に完成。

◆日本・世界の出来事
小笠原諸島、日本復帰。
川端康成ノーベル文学賞受賞。
郵便番号制度実施。

静岡県章、県旗制定。
第1回静岡県青年の船出航。
公害基本法・大気汚染防止法・騒音防止法施行。
国民総生産(GNP)米国に次ぎ、第2位となる。
カセット式テープレコーダー普及。
三億円強奪事件発生。

1969 [昭和 44 年]

東名高速道路が開通し、袋井インターチェンジ開設。

袋井青年会議所発足。
法務局袋井出張所新築工事完成。
山名小学校開校。
老人ホーム「可睡寮」の増改築工事完成。
遠州三山ハイキングコース開き。

◆日本・世界の出来事
東名高速道路全線開通。
米国宇宙船アポロ11号、人類初の月面着陸に成功。
自主流通米制度導入。
2ドア冷凍冷蔵庫登場、冷凍食品時代へ。

1970 [昭和 45 年]

市立図書館が掛之上に開館。
山名小学校新築完成。

◆日本・世界の出来事
日本万国博覧会、大阪で開催。
光化学スモッグ・田子の浦ヘドロ公害など公害多様化。
日航機よど号ハイジャック事件発生。

1971 [昭和 46 年]

延久橋完成。
袋井市外2町(浅羽・森)消防組合発足。
共立袋井市民病院が市立袋井市民病院へ。

◆日本・世界の出来事
環境庁新設。
成田空港用地強制代執行。
NHK総合テレビ全カラー化。
住宅ローン本格化。
Tシャツ・ジーパン大流行。

1972 [昭和 47 年]

笠原小学校校舎完成。
南幼稚園完成。
袋井消防署の森・浅羽分署開設。
袋井消防署庁舎川井に新築完成。
大場市長が再選、3期目の市政を担う。

◆日本・世界の出来事
第2次ベビーブーム。
道路交通法改正、初心者マーク登場。
グアム島で横井庄一さん発見。
連合赤軍・浅間山荘たてこもり事件発生。
第11回冬季オリンピック札幌大会(日本勢70m級ジャンプで金、銀、銅独占)。
田中角栄首相就任。
日中共同声明に調印。
上野動物園、パンダ来園。

1973 [昭和 48 年]

市制施行15周年。
市の木に「マキ」、市の花に「ボタン」を制定。
袋井、山梨の2つの商工会が合併し、袋井商工会発足。
駅前改造事業に着手。
袋井中学校舎新築工事と市民体育館新築工事完成。
西幼稚園開園。
第1回「みどりと太陽と親子のつどい」開催。
◆日本・世界の出来事
第1次石油危機(オイルショック)、トイレットペーパー買いだめ。
江崎玲於奈ノーベル物理学賞受賞。
パリでベトナム和平協定調印。
老人福祉法改正(70歳以上の医療無料化)。
沖縄本土復帰記念、若夏国体開催。
エアコンの普及。



市庁舎移転に歓迎
1966 | 昭和41年



静鉄駿遠線が廃止
1967 | 昭和42年



袋井魚市場国本に完成
1968 | 昭和43年



袋井インターチェンジが開設
1969 | 昭和44年



市立図書館開館
1970 | 昭和45年



延久橋完成
1971 | 昭和46年



袋井消防署舎
川井に新築完成
1972 | 昭和47年



歩行者天国で闊歩する人々
1973 | 昭和48年

1974 [昭和 49 年]

4月の東通の大火で、13棟が全半焼し、14世帯47人が被災。
7月には県下に猛威を振った七夕豪雨により甚大な被害。
中遠清掃工場が完成し、操業を開始。
小笠山青少年活動センター完成。
シャーウッド(株)工場完成、操業開始。
鉄開橋開通。

◆日本・世界の出来事

佐藤栄作ノーベル平和賞受賞。
ルパン島で、小野田寛郎さん発見。
新宿、渋谷、高田馬場、御茶ノ水、四ツ谷の5駅で禁煙タイム開始。
自然、健康食ブーム。

1975 [昭和 50 年]

袋井南中学校開校、校舎完成。
待望の県立普通科高校が袋井市に決定。

東通の大火
1974 | 昭和49年



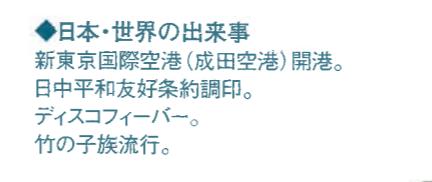
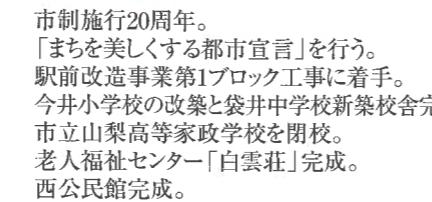
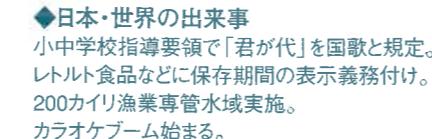
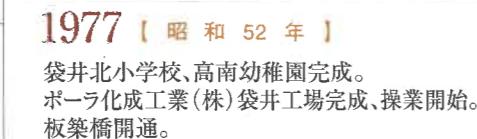
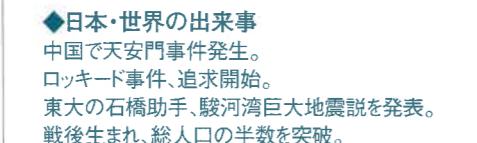
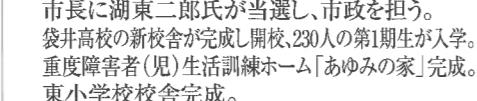
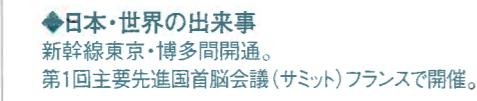
愛野にそびえる
袋井南中学校
1975 | 昭和50年



「あゆみの家」完成
1976 | 昭和51年

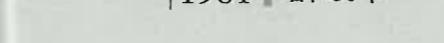
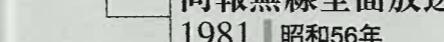
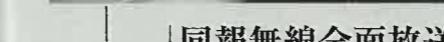
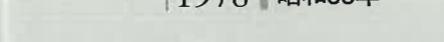
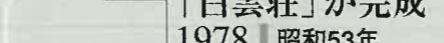
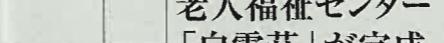
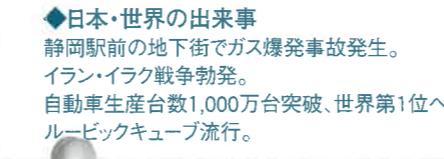
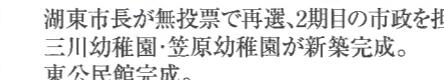
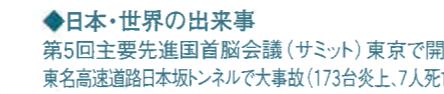


高南幼稚園完成
1977 | 昭和52年



1979 [昭和 54 年]

新袋井市民病院完成。
勤労青少年ホーム完成。
高南小学校開校。
袋井の歌(袋井小唄、袋井慕情)ができる。



F u k u r o i H i s t o r y

1983 [昭和 58 年]

市制施行25周年。
市議会議員定数減の初選挙で24人の議員が当選。
保健センター開設。
中央公民館と南公民館完成。
不燃物の収集が全市域で一斉にスタート。
袋井国際交流協会発足。
袋井・浅羽聖苑完成。
ハウス食品工業(株)操業開始。
山梨ショッピングプラザオープン。

◆日本・世界の出来事

パソコン・ワープロ急速に普及。
VTR・テレホンカード普及。
大韓航空機墜落事件発生。
東京ディズニーランド開園。
おしんブーム。

1984 [昭和 59 年]

湖東市長が無投票で再選、3期目の市政を担う。
都市計画道路「山梨浅羽線」一部開通。
袋井消防本部に新しい消防救急指令装置を導入、同時に司令室を防災センターに移転。
南保育所新園舎完成。
静橋歩道橋流出。

◆日本・世界の出来事

日本初の実用放送衛星「ゆり2号」打ち上げ。
グリコ・森永事件発生。
日本人の平均寿命、男74.20歳、女79.78歳で、初めてそろって世界第1位。
ロサンゼルス・オリンピック開催。

1985 [昭和 60 年]

和橋開通。
養護老人ホーム「可睡寮」完成。
21世紀への指針「袋井市基本構想」まとまる。
サンライフ袋井完成。
袋井市行政改革大綱まとまる。
三川公民館完成。
袋井南小学校教室棟が改築完成。
初代袋井市長の戸倉莞爾氏逝去。
袋井中学校屋内運動場完成。

◆日本・世界の出来事

科学万博つくば'85開催。
ソ連、ゴルバチョフ書記長就任。
日航ジャンボ機墜落事故発生。

1986 [昭和 61 年]

市の人口5万人達成。
今井小・袋井南小の2つの小学校体育館と周南中学校の校舎改築完成。
袋井衛生センター完成、稼動開始。
袋井市名誉市民称号を足立篤郎氏に贈呈。
北公民館完成。
袋井市総合計画を策定。

◆日本・世界の出来事

男女雇用機会均等法施行。
ソ連、チェルノブイリ原発で大事故発生。
フィリピンアキノ政権誕生。
第12回主要先進国首脳会議、東京で開催。

市制30周年を迎える、一つの節目として。

袋井東小学校校舎改築完成。

袋井市、浅羽町、森町の加入電話市外局番が0538に統一される。

◆日本・世界の出来事

静岡県立大学開校。
国鉄を新会社に分割・民営化。
利根川進ノーベル生理学・医学賞受賞。
ニューヨーク株式市場で株価大暴落(ブラック・マンデー)。
世界の人口50億人突破。

市立図書館完成。

袋井市名誉市民の足立篤郎氏逝去。

袋井西小学校校舎完成。
知的障害者小規模通所授産施設「つばさ共同作業所」が泉町に完成。

市のキャッチフレーズ「光と緑に出逢うまちふくろい」に決定。

市民病院で1日人間ドックスタート。

市営弓道場が愛野公園に完成。

市のシンボルデザイン決定。

袋井市農村環境改善センター完成。

元袋井市長の大場和三次氏逝去。

1988 [昭和 63 年]

市制施行30周年。
市長に豊田舜次氏が当選し、市政を担う。
米国オレゴン州ヒルズボロ市と国際姉妹都市提携。
原野谷川、東海道線、新幹線をまたぐ夢の架け橋「広愛大橋」完成。
新日本フィルハーモニーを招いて第1回「田園コンサート」開催。

◆日本・世界の出来事

ソウルオリンピック開催。
イラン・イラク戦争停戦。
世界最長の青函トンネル開通。
瀬戸大橋開通。

祝 和 橋



市制施行25周年
ミスマロンコンテスト
1983 | 昭和58年



和橋開通
1985 | 昭和60年



静橋歩道橋が流出
1984 | 昭和59年



サンライフ袋井が完成
1985 | 昭和60年

市名譽市民



名誉市民称号を
足立篤郎氏に贈呈
1986 | 昭和61年



岡崎会館完成
1987 | 昭和62年



新日本フィルハーモニーを招いて
第1回「田園コンサート」を開催
1988 | 昭和63年

1993

[平成5年]

健康で快適な質の高い生活を志向するまち「日本一健康文化都市」を宣言。

1993—主な出来事

市制施行35周年。
健康で快適な質の高い生活を志向するまち「日本一健康文化都市」を宣言。
袋井商工会議所発足。

東海アクシス看護専門学校開校。
市民病院にガン診療センター開設。
公共下水道事業着手。
どまん中シンボルマーク決定。
在宅介護支援センター開設。

袋井中学校柔剣道場、周南中学校屋内運動場、笠原小学校プール完成。

袋井宿場公園開園。
明和第二保育園完成。

◆日本・世界の出来事

皇太子、小和田雅子さんとご成婚。
冷夏で米不足のため緊急輸入。
Jリーグ開幕。

欧州連合条約が発効。
米国クリントン氏が大統領就任。
UFOキャッチャー大流行。



東海アクシス看護専門学校



市制施行35周年記念式典

1995

[平成7年]

香りの丘茶ピア完成。

1995—主な出来事

香りの丘茶ピア完成。
平成15年開催の第58回国民体育大会の開・閉会式、陸上競技、バスケットボール（少年男子）の開催が本市に決定。

香りの丘公園に相撲場完成。
静岡理工科大学、東海アクシス看護専門学校から初めての卒業生誕生。

耐震性防火水槽の増設や消防署にはしご付き消防ポンプ自動車導入。
◆日本・世界の出来事

阪神・淡路大震災発生（1月17日）。
地下鉄サリン事件発生。

米国・ベトナムの国交樹立。
GATTに代わり世界貿易機関（WTO）発足。



アクシス卒業式

1994

[平成6年]

西楽寺本堂の大修理が完工。

1994—主な出来事

西楽寺本堂の平成の大修理が完工。
袋井駅前駐車場オープン。
市民温水プールが入場者50万人達成。

宇刈大日地区に一般廃棄物最終処分場完成。

袋井北部地域の活性化のため、第三セクター「袋井北部街づくり株式会社」設立。

国道1号袋井バイパスの全区間が完成し、全線開通。

周南中学校・袋井南中学校の柔剣道場、山名小屋内運動場完成。

日本一健康文化都市をめざして、市民による推進委員会発足。
袋井消防署浅羽分署新庁舎に移転。

袋井市が県西部地方拠点都市地域に指定される。
発砲式チロールトレー回収事業スタート。

◆日本・世界の出来事

全国各地で記録的猛暑、水不足深刻化。
松本サリン事件発生。

大江健三郎ノーベル文学賞受賞。

関西国際空港開港。

北朝鮮金日成主席死去。

PL法（製造物責任法）成立。



1996

[平成8年]

駅前都市改造事業が完成。
駅前広場中央モニュメント「燐・SUN」を除幕。

豊田市長が再選、3期目の市政を担う。

2002年ワールドカップが日韓共同開催に決定し、小笠山総合運動公園が開催会場に決定。

静岡理工科大学大学院開学。

平成7年の国勢調査が発表され、人口伸び率が県下でトップ。
紅紫萩在宅介護支援センター完成。

香りの丘「茶ピア」茶遊庵オープン。

袋井中学校増改築工事完成。

市民病院が広域救護病院に指定される。

大塚ペバージ（株）袋井工場完成。

市民温水プール入場者70万人達成。

周南中学校プール完成。

図書館検索用パソコンシステムスタート。

市民病院院外処方が始まる。

国体袋井市準備委員会設立。

市民農園開園。

◆日本・世界の出来事

病原性大腸菌「O-157」による食中毒発生。

ペルーで日本大使公邸人質事件発生。

薬害エイズ問題。

アトランタ・オリンピック開催。

プリクラ・ルーズ・ソックス大流行。



1997

[平成9年]

袋井浄化センター管理棟完成。

1997－主な出来事

袋井浄化センター管理棟完成。
シルバー人材センターの拠点「シルバーワークプラザ」が完成。
勤労者の福利厚生を支援する「遠州ライフサポートセンター」設立。
ペットボトル回収開始。

市民病院に人工透析センターオープン。

消防本部の通信指令システムを最新型に更新。

周南中学校プール完成。

上山梨第二土地地区画整理組合設立。

観光ボランティア「観光フロンティアガイドふくろい」誕生。

生涯学習総合単位制度スタート。

子育て支援のための「ファミリーサポートセンター」設立。

袋井駅前広場が静岡県都市景観賞受賞。

テレホンガード「ハローふくろい」サービス開始。

大日トンネル開通。

広域行政窓口サービス開始。

2002年ワールドカップサッカーエコパ開催し、ミスエコパ決定。

◆日本・世界の出来事

長野新幹線・秋田新幹線開業。

消費税5%に引き上げ。

神戸・児童連続殺傷事件発生。

英国ダイアナ元皇太子妃死去。

中国鄧小平死去。

香港、英國が中国に返還。



1998

[平成10年]

「五街道どまん中サミット袋井宿大会」を開催。

1998－主な出来事

「五街道どまん中サミット袋井宿大会」を開催。

市制施行40周年。

可睡斎秋葉三尺坊大権現が60年に一度のご開帳。

広報ふくろいが4月1日号で通算800号を刊行。

深見橋開通。

北部まちづくりショッピングセンターオープン。

まちを美しくする条例制定。

愛の鐘設置。

袋井市イメージソング「緑のシンフォニー」完成。

衛生センター「クリーンピアあいの」完成。

◆日本・世界の出来事

郵便番号7ヶタに。

第18回冬季オリンピック長野大会開催。

金大中、韓国大統領に就任。

経済成長率マイナス、戦後最低に。

明石海峡大橋開通。

FIFAワールドカップサッカーフランス大会開催。

和歌山毒カレー事件発生。



1999

[平成11年]

2002年に向け、袋井サッカー協会設立。

1999－主な出来事

2002年に向け、袋井サッカー協会設立。

公共下水道供用開始。

介護ステーションオープン。

市民温水プール入場者100万人達成。

まちを美しくする条例施行。

情報公開始まる。

本町宿場公園完成。

袋井西小学校プール完成。

◆日本・世界の出来事

4月の完全失業率5%と過去最低。

ユーロ始動。

石原慎太郎、東京都知事就任。



2000

[平成12年]

市の人口6万人達成。

2000－主な出来事

市の人口6万人達成。

角川隆明君が全国中学総体と全国ジュニアオリンピックで優勝。

豊田市長が再選、4期目の市政を担う。

健康都市国際学術会議で、袋井市が都市表彰。

介護保険制度スタート。

めいわ可睡保育園・子育て支援センターオープン。

NEW!わかふじ国体袋井市実行委員会設立。

袋井市個人情報保護条例施行。

袋井駅前に「袋井ドリームタワー」完成。

袋井市長の豊田舜次氏逝去。

◆日本・世界の出来事

有珠山、三宅島噴火。

白川英樹ノーベル化学賞受賞。

ストーカー行為規制法施行。

沖縄サミット開催。

新紙幣2千円札発行。



[通史] 袋井市の歩んできた足跡。平成編②

2001

[平成13年]

東海道どまん中ふくろい400年祭開催。



2001—主な出来事

東海道どまん中ふくろい400年祭開催。
市長に原田英之氏が当選し、市政を担う。
月見の里学遊館・山梨公民館完成。
小笠山総合運動公園開園。
JR愛野駅開業。

県西部22市町村で印鑑登録、戸籍謄抄本の相互交付スタート。
市内6小学校が学校給食センター方式に移行。

◆日本・世界の出来事
米国で同時多発テロ事件発生。
野依良治ノーベル化学賞受賞。
日本で狂牛病(BSE)感染牛が発見。
南子育て支援センターオープン。



JR愛野駅開業

2002

[平成14年]

2002年FIFAワールドカップサッカー大会、エコパで開催。



2002—主な出来事

2002年FIFAワールドカップサッカー大会、エコパで開催。
自主運行バス「フーちゃん号」運行開始。
大日地区で農業集落排水が供用開始。
若葉幼稚園開園。

幼稚園、小・中学校で耐震化工事スタート。
月見の里学遊館水玉プール入場者10万人達成。
高西橋開通。
小笠山総合運動公園エコパアリーナオープン。
日本一健康文化都市の指標作成。
弥生時代の木棺出土。
DV防止法施行。
住民基本台帳ネットワークシステムスタート。

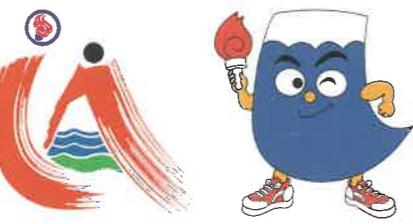


自主運行バス「フーちゃん号」運行開始

2001 >>> 2002

Fukuroi History

[通史] 袋井市の歩んできた足跡。平成編②

2003 

[平成15年]

第58回国民体育大会「NEW!!わかふじ国体」、
第3回全国障害者スポーツ大会「わかふじ大会」開催。



2003—主な出来事

- 第58回国民体育大会「NEW!!わかふじ国体」、
第3回全国障害者スポーツ大会「わかふじ大会」開催。
- 市制施行45周年。
- 「健康づくりアクションプラン」健康教室スタート。
たばこのない学校づくりスタート。
- 月見の里学遊館水玉プール利用者15万人達成。
- 県道磐田掛川線・県営ふるさと農道開通。
国体に天皇皇后陛下、障害者スポーツ大会に皇太子同妃殿下が来袋。
児童デイサービススタート。
- 特別養護老人ホーム「ディアコニア」オープン。
介護保険モニター制度発足。
- ◆日本・世界の出来事
火星大接近。
イラク戦争勃発。
SARS流行。
静岡県で「NEW!!わかふじ国体」、「わかふじ大会」開催。
東海道新幹線の東京～新横浜間に品川駅が開業。
地上デジタルテレビ放送が東京などで開始。



2004

[平成16年]

新市の名称が「袋井市」に決定。



2004—主な出来事

- 袋井市・浅羽町の1市1町で合併協議会再スタート。新市の名称が「袋井市」に決定。
月見の里公園完成。
月見の里学遊館・月見の里公園が静岡県都市景観賞受賞。
幼・小・中学校の耐震化工事完了。
携帯端末メールによる職員緊急情報連絡システム運用開始。
市内に集中豪雨、各所で浸水被害。
戸籍事務の一部をコンピューター化。
特別養護老人ホーム「萬松の里」オープン。
- ◆日本・世界の出来事
自衛隊イラク派遣開始。
鳥インフルエンザ流行。
アテネ・オリンピック開催。
イチロー大リーグ年間最多安打記録樹立。
静岡県で浜名湖花博開催。
新潟県中越地震発生。
新潟県、福井県で集中豪雨被害。
スマトラ島沖地震発生。
韓流ブーム。



[通史] 袋井市の歩んできた足跡。 平成編②

To be Continued

2005

[平成17年]

浅羽町との合併協定書に調印。



2005－主な出来事

袋井市・浅羽町合併協定書調印。
原田市長が無投票で再選、2期目の市政を担う。
南部健康プラザ・コミュニティー防災センター完成。
宇刈いきいきセンター完成。
元袋井市長の湖東二郎氏逝去。
閉市式開催。

◆日本・世界の出来事
自動車リサイクル法施行。
京都議定書発効。
中部国際空港開港。
愛知万博開催。



宇刈いきいきセンター



南部健康プラザ

袋井市合計 (平成17年3月1日現在)

人口	63,784人
世帯数	21,727世帯
面積	80.1km ²

MITSUKAWA

地区別人口	3,141人
地区別世帯数	810世帯
地区面積	11.84km ²

IMAI

地区別人口	3,979人
地区別世帯数	1,233世帯
地区面積	4.57km ²

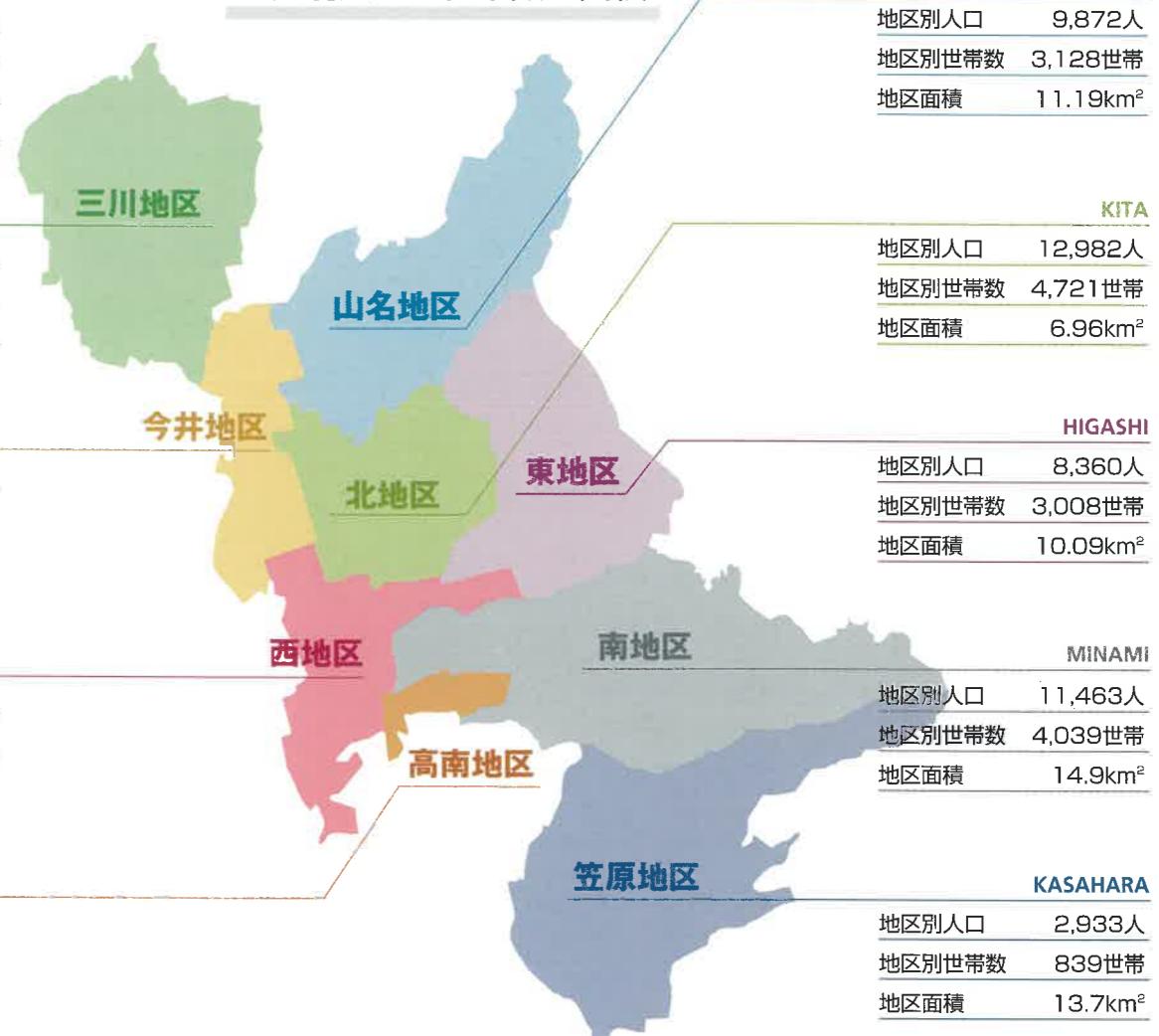
KONAN

地区別人口	6,747人
地区別世帯数	2,326世帯
地区面積	5.98km ²

KASAHARA

地区別人口	4,307人
地区別世帯数	1,623世帯
地区面積	0.87km ²

地区別人口・世帯数・面積



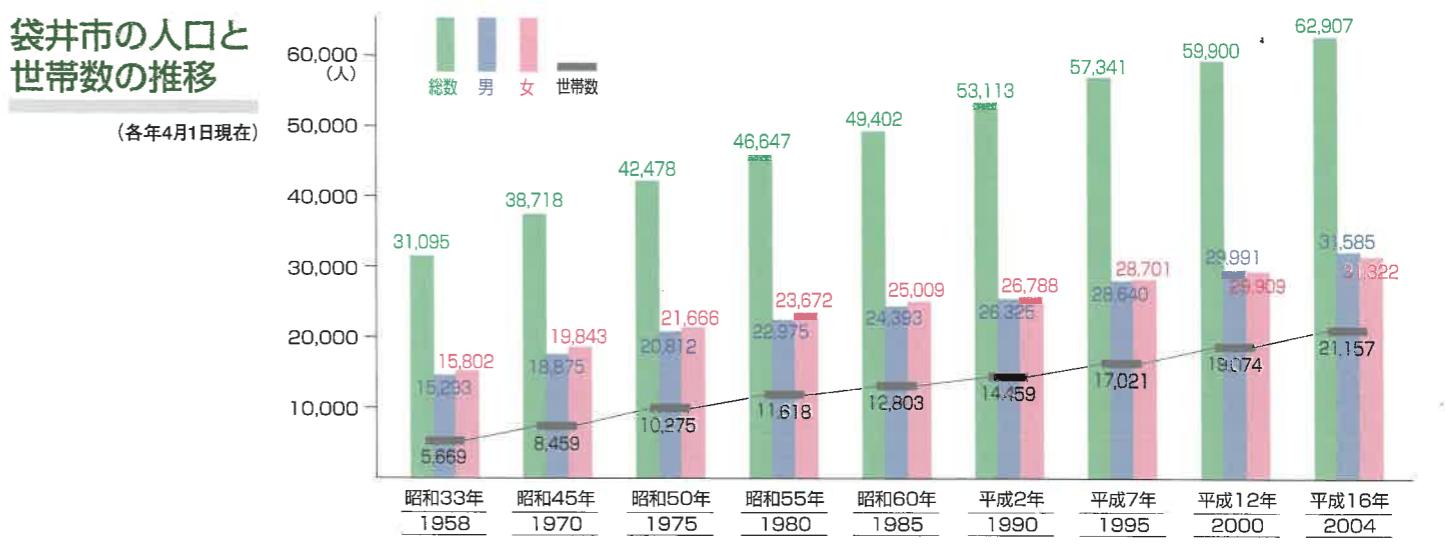
◆市域の変遷

年月日	編入町村	編入面積	累計面積	備考
明治42. 1. 1	—	—	2.81	山名町を袋井町とする
昭和 3.12.15	笠西村	15.86	18.67	
昭和23. 9. 1	久努西村	6.73	25.40	
昭和27.10.10	久努村	9.95	35.35	
昭和29.11. 3	今井村	4.23	39.58	
昭和30. 3.31	三川村	11.48	51.06	
昭和31. 9. 1	田原村	2.70	53.76	

年月日	編入町村	編入面積	累計面積	備考
昭和31. 9.30	笠原村	13.70	67.46	
昭和33.11. 3	—	—	—	袋井町を袋井市とする
昭和38. 1. 1	山梨町	11.25	78.71	昭和30.1.1山梨町宇刈村合併
昭和40.10. 1	—	—	78.74	国土地理院面積訂正
昭和52.10. 1	—	—	78.73	〃
昭和63.10. 1	—	—	80.12	〃
平成 4.10. 1	—	—	80.10	〃

袋井市の人口と世帯数の推移

(各年4月1日現在)



1 遠州三山 可睡齋

東洋の禪林六百年の伝統と歴史。
日本一の火防靈場。



萬松山可睡齋は、通称“お可睡（おかすい）”と呼ばれ、1394年頃（応永年間）、道元禪師の法孫、大路一遵が久野城主久野宗隆から援助を受け開いた東海屈指の曹洞宗の巨刹です。別名、「花の寺」とも呼ばれ、春にはばたん苑に 150種・5000株ものボタンが咲き誇ります。また、禅寺ならではの精進料理も楽しむことができます。

2 遠州三山 目の盡山 油山寺

行基が開いたと言われる、
真言密教の古刹。



医王山油山寺は、通称“油山（あぶらやま）”と呼ばれ、701（大宝元）年、行基が開いたと伝えられる真言宗の古刹です。掛川城の御殿下御門を移した山門、今川義元の供養のために寄進されたと伝えられる本堂内厨子や三重塔は国の重要文化財に指定され、数多くの古い建築を見ることができます。

3 遠州三山 危除觀音 法多山

由緒ある厄除觀音として
名高い高野山真言宗の古刹。



FUKUROI
MAP

ランドマークとなる 袋井市の施設



8 袋井市民病院

1979(昭和54)年完成



9 袋井市役所

1982(昭和57)年完成



5 袋井消防署

1963(昭和38)年完成



10 中央公民館

1983(昭和58)年完成



12 袋井市総合センター

1989(平成元)年完成



17 小笠山総合運動公園 エコパ

2001(平成13)年完成



13 静岡理工科大学

1991(平成3)年完成



14 東海アクシス看護専門学校

1993(平成5)年完成



15 月見の里学遊館

2001(平成13)年完成



16 JR愛野駅

2001(平成13)年完成



17 小笠山総合運動公園 エコパ

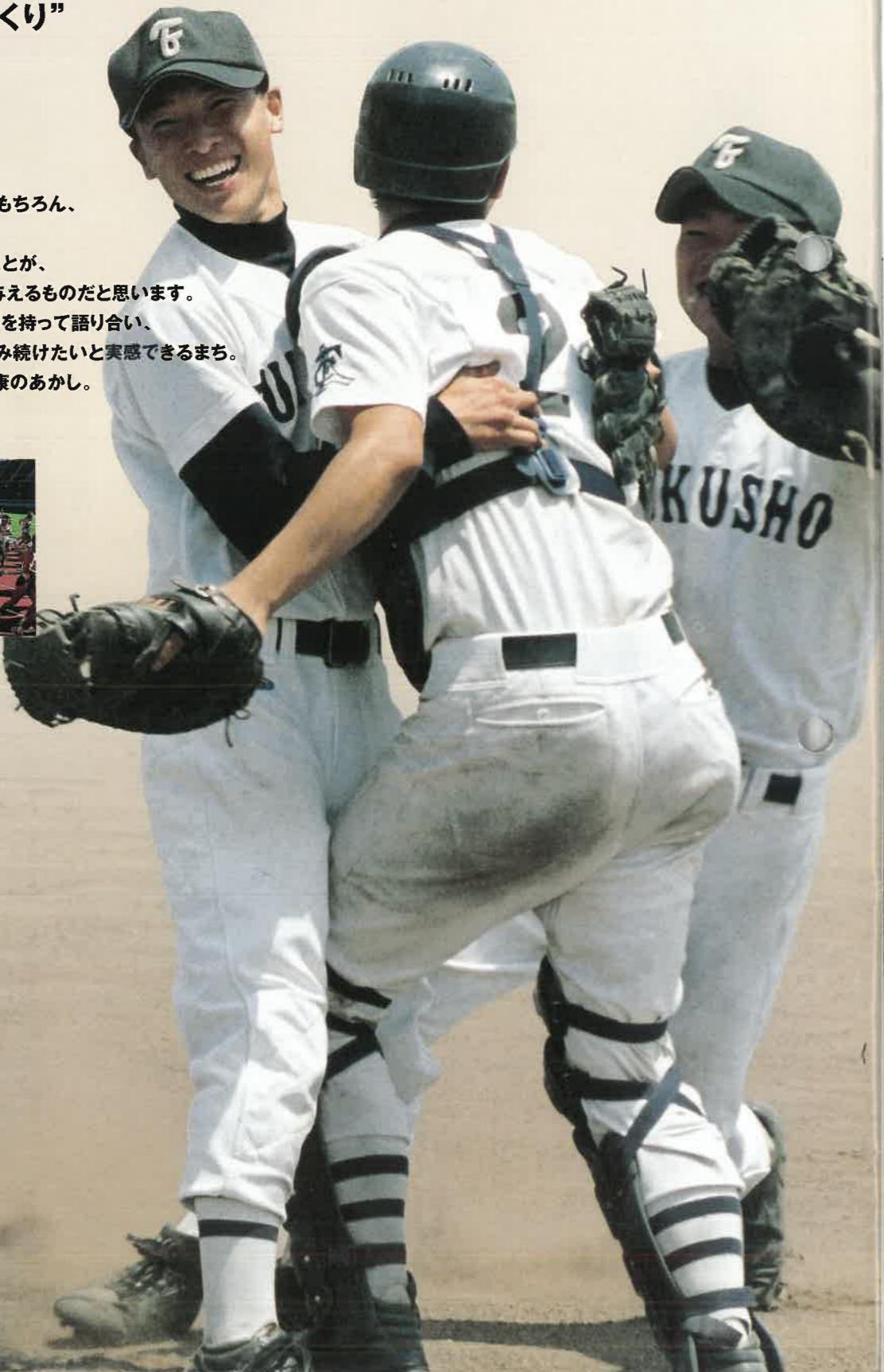
2001(平成13)年完成

[日本一健康文化都市—袋井]

健 康 で あ る こ と の 意 味 。

人生を、健康で、豊かに、明るく暮らすための
“人づくりとまちづくり”

私たちは家族や親せき、友人、
職場の同僚や趣味の仲間など、
非常に多くの地域の人々と一緒に生活しています。
市民一人ひとりの健康づくりはもちろん、
それを支える家族や地域社会、
都市や自然環境も健康であることが、
人生にゆとりと安らぎ、活力を与えるものだと思います。
袋井らしく、わが町を思い、誇りを持って語り合い、
住んでよかった、これからも住み続けたいと実感できるまち。
これこそが、心も体もまちも健康のあかし。
笑顔に勝る宝物はないのです。



日本一 健康文化都市 宣言

平成5年11月3日 宣言

わたくしたち袋井市民は、縁あふれる大地と太陽の恵みのもと、ここ豊かに、たくましく暮らしてきました。

この恵まれた自然と先人によって培われた歴史、文化を継承しながら、健康的で明るい、うるおいのあるまちづくりが、わたくしたちに課せられた使命です。

それは、「健康なからだ」「豊かなこころ」「あたたかな愛」をもつ市民が生活し、活力と文化の花咲く、ふるさと袋井の創造であり、市民一人ひとりが真の豊かさを実感できる都市です。

地域の特色を活かした、健康で快適な質の高い生活を志向するまち袋井をめざし、わたくしたちは、ここに決意を込めて、日本一の健康文化都市とすることを宣言します。



健康づくりと、生涯スポーツの推進。

健 康 な 体、 作 っ て い ま す。 体 の 健 康

私たちのまち袋井市は、家庭や地域、学校や職場など、様々な生活の場に思いやりがあふれ、みんなの笑顔が輝く地域社会を築くとともに、道徳やきまりが守られ、犯罪や事故のない安全でやすらぎのある社会を形成していきます。

また、スポーツ、文化、芸術など、様々な活動を通して多彩な人や地域とのつながりを大切にする中、まちの魅力を広く発信し、活発に交流・連携が行われる「地域と社会の健康」がまちづくりの基本目標です。

学ぶ楽しさから、
あふれる喜び。



私たちのまち袋井市は、人と人との関わりの中で、他人を思いやるあたたかな愛、道徳心や郷土愛などを身につけるとともに、自己実現をめざして自発的に学び遊ぶことにより、知恵を磨き、教養を豊かにすることができます。また、正しい生活習慣を身につけ、健やかな生活を送るために、自分にあった健康法を取り入れ、生きがいと誇りを持っていきいきと元気に暮らすことができる「市民(心と体)の健康」がまちづくりの基本目標です。

まちの健康

大 切 に。生 活 环 境 も



自然環境と調和する、
魅力ある地域創造。

私たちのまち袋井市は、「水」「花」「緑」「土」などの自然環境や歴史的なたたずまいと調和した都市景観を大切にするとともに、年齢、性別、障害などをこえて、いきいきと活動できる快適で利便性の高い都市を形成していきます。

また、東海地震などの災害に対しても、安全が確保され、だれもが安心して暮らすことができる都市基盤を備えるとともに、活力あふれる多彩な産業が展開される「都市と自然の健康」がまちづくりの基本目標です。



袋井宿は二十七番目の宿場町だった。

東海道五十三次どまん中袋井宿

袋井宿は日本橋を起点に終点の京都三条までの五十三宿の二十七番目どまん中にあります。1616(元和2)年に開設され、宿場は街道を往来する旅人の宿泊や休息、人馬による輸送などを扱っていました。本陣が3軒あり、脇本陣はありませんでした。旅籠が50軒で茶屋・店舗が並び、大変な賑わいをみせていました。

浮世絵になった丸凧 “袋井丸凧”

初代広重、二代目広重「東海道五十三次袋井」の浮世絵(約160年前)の中に丸い凧が多く描かれています。遠州名物からつ風の中で盛んに凧揚げが行われていたようです。

復元された丸凧

1987(昭和62)年、浮世絵の丸凧を元に復元されました。



今も残る松並木



東海道どまん中茶屋

東海道五十三次の二十七番目、どまん中をアピールし、初代広重の描いた「東海道五十三次袋井出茶屋ノ図」をモチーフにしています。気軽に立ち寄り語りあえる「いこいの場」、「ふれあいの場」として親しまれています。

米国・オレゴン州

ヒルズボロ市

袋井市と類似する、農業と商工業が調和した田園都市。

袋井市と米国オレゴン州ヒルズボロ市は、農業と商工業が調和した田園都市として、きわめて類似性が多く市制施行30周年にあたる昭和63年11月3日に、姉妹都市提携の宣言書を調印しました。

ヒルズボロ市は、オレゴン州ポートランドから西に約30kmのところにあり、ポートランドのウェストヒルとウイラメット渓谷の間に位置しています。また、太平洋岸まで、車で1時間20分以内にあり、スティートハイウェイ(連邦高速道路)8号線、219号線に接しています。

市の面積は、約36km²で、平均気温は、夏18.4度、冬5.1度となっており、人口約70,000人の都市です。

労働に適した気候風土であり、

質の高い労働力が確保できて、十分な産業立地のスペースに恵まれていることもあり、園芸やイチゴ栽培や養鶏などの農業、医療機器やコンピューター関連機器などの工業など農業、商工業がバランスよく発展した都市です。



1988
HILLSBORO-City

姉妹都市提携

2001
NARAKAWA-Village



袋井市・櫛川村姉妹都市提携調印式



どまん中宿絵図交換式

袋井市と長野県櫛川村は、東海道と中山道の「街道どまん中」が縁で交流を深め、東海道宿駅制度制定400周年にあたる平成13年10月28日に、お互いの文化や経済、教育などの様々な分野にわたる更なる交流を深めるため、姉妹都市提携を結びました。

櫛川村は、長野県の中央に位置し、北は塩尻市、南は伊那市などに接しています。

村の総面積は、袋井市の約1.5倍の117.82km²で、人口は、約3,500人です。

「奈良井宿」は、中山道のどまん中の宿で、昔のままの町並みが残り、宿場情緒を色濃く漂わせており、昭和53年に、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。

長野県 櫛川村 「ならかわむら」





History of public information FUKUROI

市民と行政のコミュニケーションツール 広報ふくろいの変遷

いつの時代も市民と行政をつなぐパイプ役として、まちの話題や出来事、情報などを伝えてきた広報紙。市民の皆さんとともに歩んできた「広報ふくろい」は、平成17年3月15日発行の967号をもって幕を閉じます。

1958

創刊号 昭和33年11月10日

1965

100号
昭和40年6月1日

1973

200号
昭和48年6月1日

1977

300号
昭和52年5月1日

1981

400号
昭和56年8月1日

1985

500号
昭和60年10月1日

新聞スタイルの広報紙。

●タブロイド版からA4版へ移行する。

1989

600号
平成元年12月1日

1994

700号
平成6年2月1日

1998

800号
平成10年4月1日

2002~
NOW
VERSION
900号
平成14年6月1日

※「広報ふくろい」は袋井市立図書館に所蔵しています。

袋井の歌

愛する街を思い、郷土愛にあふれたメモリアルソング。

袋井市歌

立石正太郎/作詞
窪野 桂/補作
奥村 唯夫/作曲
佐藤 亘弘/編曲

唄 友竹正則

東海道の朝霧に
ゆかしくにおう 茶の香り
歴史は遠く しのばれて
文化のいぶき 新しく
平和袋井 誇りあり

生産の声 高らかに
実りの幸は 野にあふれ
商工の意気 はつらつと
希望は街に わき起る
産業袋井 力あり

流れも清き 原野谷に
うつる名所の 数多く
交通あやを 織りなして
行きかいしき 人の波
観光袋井 栄あり

ホール18 笑顔も湧いて
レジャー楽しい ゴルフ場
みかん色づきや 牧場のあたり
牛ものびのび 青い空
サッサ遠州 袋井は
ホンニソレソレ よいとこね

昔宿場の 名残りを秘めて
繁盛新たな 若い街
招く東名 インターチェンジ
ちょいとドライブ 君とまた
サッサ遠州 袋井は
ホンニソレソレ よいとこね

袋井慕情

柴田よしかず/作詞
柴田 良一/作曲・編曲

唄 藤野とし恵

ボタンの花の 可睡齋
吉野ざくらの 法多山
あ、それよりも なによりも
あなたが住んでる 町だから
訪ねるたびに なつかしい
袋井 袋井 想い出の街

原野谷川の 流れ月
夜空を彩どる あげ花火
あ、それよりも なによりも
はじめてここを うちあけた
別れの際の 静ヶ橋
袋井 袋井 初恋の町

メロンの花の かおる頃
油山の紅葉 映える頃
あ、それよりも なによりも
あなたとすぐにも 逢いたくて
たかなる胸の はずかしさ
袋井 袋井 忘られぬ町

緑のシンフォニー

～希望の唄～
国分 一彦/作詞
EPO/補作・作曲

唄 EPO

東の空を染め上げて
夜明けの鐘がなりひびく
光は降り注ぎ
草木は輝き
命がここに目覚め来る

緑のめぐみに囲まれ
そよぐ木々のざわめき

花は咲き乱れ
風は吹きそよぎ
僕らも唄をくちばさむ

お～緑の たおやかなる大地
お～緑の 健やかなる街よ

大きな愛に手をひかれ
歩いた道あの小道
君の見た夢と
僕の見た夢が
希望の明日で出会いう道

緑のめぐみに誘われ
つどう人々の笑顔

輝く大地よ
希望の未来よ
僕らも唄をくちばさむ

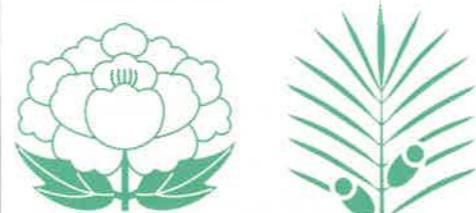
お～緑の たおやかなる大地
お～緑の 健やかなる街よ

花は咲き乱れ
風は吹きそよぎ
僕らも唄をくちばさむ

希望の唄をくちばさむ

コミュニティーデザインの実践 袋井のキャラクター

Fukuroi character museum



市の花 ボタン 市の木 マキ



市の特産品 メロン	市の観光資源 遠州三山	市のマスコット フクちゃん	市の鳥キャラクター フーちゃん	東海道宿場町 どまん中ふくろいマーク
--------------	----------------	------------------	--------------------	-----------------------



歴代4役

歴代市長

歴順	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	戸倉 莊爾	昭和33年11月3日	昭和35年10月24日
第2代	曾我 正雄	昭和35年10月25日	昭和39年10月24日
第3代	大場和三次	昭和39年10月25日	昭和43年10月24日
第4代	大場和三次	昭和43年10月25日	昭和47年10月24日
第5代	大場和三次	昭和47年10月25日	昭和51年10月24日
第6代	湖東 二郎	昭和51年10月25日	昭和55年10月24日
第7代	湖東 二郎	昭和55年10月25日	昭和59年10月24日
第8代	湖東 二郎	昭和59年10月25日	昭和63年10月24日
第9代	豊田 舜次	昭和63年10月25日	平成4年10月24日
第10代	豊田 舜次	平成4年10月25日	平成8年10月24日
第11代	豊田 舜次	平成8年10月25日	平成12年10月24日
第12代	豊田 舜次	平成12年10月25日	平成12年11月30日
第13代	原田 英之	平成13年1月14日	平成17年1月13日
第14代	原田 英之	平成17年1月14日	平成17年3月31日

歴代助役

歴順	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	沼野 謙二	昭和33年11月3日	昭和35年11月15日
第2代	平出 孝一	昭和35年12月1日	昭和39年11月30日
第3代	鈴木 信平	昭和40年1月1日	昭和43年12月31日
第4代	湖東 二郎	昭和44年1月1日	昭和47年12月31日
第5代	湖東 二郎	昭和48年1月1日	昭和51年8月21日
第6代	右崎 勝彦	昭和52年1月1日	昭和55年12月31日
第7代	右崎 勝彦	昭和56年1月1日	昭和58年2月28日
第8代	村松 忍	昭和58年4月1日	昭和62年3月31日
第9代	村松 忍	昭和62年4月1日	昭和63年3月31日
第10代	高田 吉郎	昭和63年12月1日	平成4年11月30日
第11代	大場 忠男	平成4年12月1日	平成8年11月30日
第12代	大場 忠男	平成8年12月1日	平成12年11月30日
第13代	大場 忠男	平成12年12月1日	平成13年3月31日
第14代	小池 幸徳	平成13年4月1日	平成17年3月31日

歴代収入役

歴順	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	大橋彦一郎	昭和33年11月3日	昭和35年11月15日
第2代	大橋彦一郎	昭和35年12月1日	昭和39年11月30日
第3代	湖東 二郎	昭和40年1月1日	昭和43年12月31日
第4代	井上信太郎	昭和44年1月1日	昭和47年12月31日
第5代	井上信太郎	昭和48年1月1日	昭和51年12月31日
第6代	井上信太郎	昭和52年1月1日	昭和55年12月31日
第7代	高田 吉郎	昭和56年1月1日	昭和59年12月31日
第8代	高田 吉郎	昭和60年1月1日	昭和63年11月30日
第9代	大場 忠男	昭和63年12月1日	平成4年11月30日
第10代	山田 篤司	平成5年4月1日	平成9年3月31日
第11代	山田 富司	平成9年4月1日	平成13年3月31日
第12代	長沼 竜男	平成13年4月1日	平成17年3月31日

歴代市議会議長・副議長

歴代議長

歴順	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	平野太治馬	昭和33年11月3日	昭和34年9月14日
第2代	柴田 賢	昭和34年9月22日	昭和37年9月24日
第3代	松尾 晃	昭和37年9月25日	昭和38年9月14日
第4代	中條 繁三	昭和38年9月23日	昭和41年9月29日
第5代	松尾 晃	昭和41年9月29日	昭和42年9月14日
第6代	中條 繁三	昭和42年9月22日	昭和44年10月11日
第7代	高木 忠平	昭和44年10月11日	昭和46年9月14日
第8代	中條 繁三	昭和46年9月22日	昭和48年9月29日
第9代	高木 忠平	昭和48年9月29日	昭和50年9月14日
第10代	寺田 貞	昭和50年9月23日	昭和52年9月22日
第11代	秋田 一馬	昭和52年9月22日	昭和54年9月14日
第12代	中山 周広	昭和54年9月21日	昭和57年10月6日
第13代	長谷川三門	昭和57年10月6日	昭和58年9月14日
第14代	中山 周広	昭和58年9月21日	昭和59年9月21日
第15代	長谷川三門	昭和59年9月21日	昭和60年10月4日
第16代	久永 宗孝	昭和60年10月4日	昭和61年9月26日
第17代	戸塚 長孝	昭和61年9月26日	昭和62年9月14日
第18代	佐藤友三郎	昭和62年9月16日	昭和63年9月21日
第19代	鈴木 康彦	昭和63年9月21日	平成元年9月25日
第20代	名倉 義夫	平成元年9月25日	平成2年9月26日
第21代	佐藤友三郎	平成2年9月26日	平成3年9月14日
第22代	鈴木 康彦	平成3年9月18日	平成4年9月22日
第23代	名倉 義夫	平成4年9月22日	平成5年9月24日
第24代	西村 和泉	平成5年9月24日	平成6年9月26日
第25代	高橋 桂一	平成6年9月26日	平成7年9月14日
第26代	佐藤友三郎	平成7年9月19日	平成8年9月24日
第27代	西村 和泉	平成8年9月24日	平成9年9月30日
第28代	高橋 桂一	平成9年9月30日	平成10年9月30日
第29代	名倉 浩	平成10年9月30日	平成11年9月14日
第30代	鈴木 康彦	平成11年9月28日	平成12年9月27日
第31代	石田 昭二	平成12年9月27日	平成13年9月26日
第32代	杉井 征夫	平成13年9月26日	平成14年9月26日
第33代	鈴木 康彦	平成14年9月26日	平成15年9月14日
第34代	高橋 桂一	平成15年9月24日	平成16年9月28日
第35代	伊豫田貞雄	平成16年9月28日	平成17年3月31日

歴代副議長

歴順	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	松井 一郎	昭和33年11月3日	昭和35年10月19日
第2代	鈴木松太郎	昭和35年10月20日	昭和37年9月24日
第3代	早川 定一	昭和37年9月25日	昭和38年3月31日
第4代	鈴木松太郎	昭和38年4月26日	昭和38年9月14日
第5代	山田 栄作	昭和38年9月23日	昭和39年9月24日
第6代	坂本 忠雄	昭和39年9月24日	昭和40年9月29日
第7代	寺井 仁平	昭和40年9月30日	昭和41年9月29日
第8代	高木 忠平	昭和41年10月11日	昭和42年9月14日
第9代	村田 嘉郎	昭和42年9月22日	昭和44年10月11日
第10代	木根 晴一	昭和44年10月11日	昭和46年9月14日
第11代	鈴木 良平	昭和46年9月22日	昭和47年9月22日
第12代	村田 嘉郎	昭和47年10月13日	昭和48年9月29日
第13代	寺田 貞	昭和48年9月29日	昭和50年9月14日
第14代	秋田 一馬	昭和50年9月23日	昭和52年9月22日
第15代	中山 周広	昭和52年9月21日	昭和57年10月6日
第16代	長谷川三門	昭和57年10月6日	昭和58年9月14日
第17代	中山 周広	昭和58年9月21日	昭和59年9月21日
第18代	佐藤友三郎	昭和60年9月16日	昭和63年9月21日
第19代	鈴木 康彦	昭和63年9月21日	平成元年9月25日
第20代	名倉 義夫	平成元年9月25日	平成2年9月26日
第21代	佐藤友三郎	平成2年9月26日	平成3年9月14日
第22代	鈴木 康彦	平成3年9月18日	平成4年9月22日
第23代	名倉 義夫	平成4年9月22日	平成5年9月24日
第24代	西村 和泉	平成5年9月24日	平成6年9月26日
第25代	高橋 桂一	平成6年9月26日	平成7年9月14日
第26代	佐藤友三郎	平成7年9月19日	平成8年9月24日
第27代	西村 和泉	平成8年9月24日	平成9年9月30日
第28代	高橋 桂一	平成9年9月30日	平成10年9月30日
第29代	名倉 浩	平成10年9月30日	平成11年9月14日
第30代	鈴木 康彦	平成11年9月28日	平成12年9月27日
第31代	石田 昭二	平成12年9月27日	平成13年9月26日
第32代	杉井 征夫	平成13年9月26日	平成14年9月26日
第33代	鈴木 康彦	平成14年9月26日	平成15年9月14日
第34代	高橋 桂一	平成15年9月24日	平成16年9月28日
第35代	伊豫田貞雄	平成16年9月28日	平成17年3月31日